

読者からの便り

高校生の挨拶と三島巡り



郷ノ浦港発着所を出航したフェリーみしま

有頂天になってはしゃぐ喧騒の街をすり抜けて吉岐郷ノ浦へ渡り、三島巡りをしました。

その昔、緑色の鉄船が三島へ出港していたのを、又も更に見たくなったからです。船は新しくなっていました。

でも朝、郷ノ浦の宿を出て三島行きの船着場へ急ぐ途中、向うから何やら低音の声を聞き、とすれちがいました。

《俳句》 わかば俳句

まなうらに亡夫の笑顔や盆の月 子どもらとラジオ体操今朝の秋 葡萄盛る黒々重き里の粒 窓開けて深夜を虫と共に在り 口あけて蟬の行方を追う見かな 早朝に目覚め促す蟬時雨 種飛ばす癖は治らず西瓜食ぶ

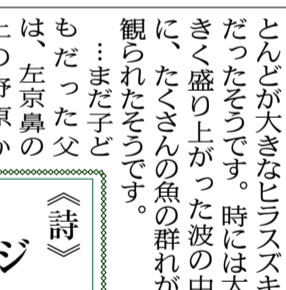
大島美代子 柳澤 幸子 品川 京子 高田 英子 滝 幸子 坂野 幸子 野田 隆也

「やっぱり日本は大丈夫だ」とうれしくなり三島巡りも更に充実しました。大島にあがって、吉岐水道を眺め乍ら道路端で食べたスケロク弁当と水筒のお茶がことさらにおいしく、うれしい一日になりました。



ヒラスズキ

「スズキハワキ」 9月に入ると北東の風がふくようになり、私が住む左京鼻の海には、頻りに白波がたつようになりま



左京鼻のサラシ

「スズキハワキ」 ターゲットにルアーを使いサラシを狙う今で言う「シーバスフィッシング」の伝統釣法(ちようほ

4〜5呎程の竹竿に強い釣り糸をつけ、オモリに針がついた道具に、ニワトリの羽をまいて小魚に似せた毛ばりを、磯に波が当たり白く泡立ったサラシと言われるポイントに、その毛バリ投げを入れてゆっくり竿を動か

の頃だからおよそ60年前のこと、当時は海面に背びれを出して泳ぐスズキのほとんが湾内や汽水域にも生きたそうす。時には大きく盛り上がった波の中に、たくさん魚の群れが観られたそうです。

…まだ子どもだった父は、左京鼻の上の野原から、2人組の男たちが、その仕掛けを投げては大きく竿を曲げ、次々と大きなヒラスズキを釣り上げていく姿は優雅にすら感じられ、とても男らしくったそう。

その二人の男は棒に大かごいっばいのヒラスズキを吊り下げて肩にかけ、磯を後にしたとい

《吉岐新報川柳》 吉岐川柳会

8月 兼題 「平和」

激論へまあまあまあと平和主義銃を持ち平和になると信じてか先人の努力の上にある平和サイレンに平和を祈る首たれ長崎は今日も平和の鐘鳴らす原爆の語り若さ立ち上がる合掌の閉じる眼にきのこ雲

平和とは草に埋もれた防空壕世界中の平和を祈る青い空津波消え平和な海でまた生きる平和ってなんだ原発再稼働幾万の犠牲の上にある平和戦争経験者だけが識る平和だんまりと平和宣言聴く爆忌

藤本健人 選

仲幸 星舟 幸子 海秀 仲幸 網代 扶巳 ひろこ 華子 甫鈞 仲吾 春菜 篤世

平和乱す夫婦の愛の温度差よ三食が食える平和を意識せず定年の平和な日々を猫と居る流籠の仄かな明かり平和とは英霊は祖国の平和信じてならあの兄の才覚平和で有ったなら

戦争を知らぬ子が折る千羽鶴 何処までも平和が見えぬ国シリア 核抑止平和にかかれてる地雷 天 平和への願い真白き千羽鶴 軸吟 空襲も空腹もなく今日を寝る

平和乱す夫婦の愛の温度差よ三食が食える平和を意識せず定年の平和な日々を猫と居る流籠の仄かな明かり平和とは英霊は祖国の平和信じてならあの兄の才覚平和で有ったなら

戦争を知らぬ子が折る千羽鶴 何処までも平和が見えぬ国シリア 核抑止平和にかかれてる地雷 天 平和への願い真白き千羽鶴 軸吟 空襲も空腹もなく今日を寝る

平和乱す夫婦の愛の温度差よ三食が食える平和を意識せず定年の平和な日々を猫と居る流籠の仄かな明かり平和とは英霊は祖国の平和信じてならあの兄の才覚平和で有ったなら

戦争を知らぬ子が折る千羽鶴 何処までも平和が見えぬ国シリア 核抑止平和にかかれてる地雷 天 平和への願い真白き千羽鶴 軸吟 空襲も空腹もなく今日を寝る

兼題 「遅しい」

遅しけれなれよと願ひ孫を抱く 遅しい足投げ出して孫昼寝 遅しい腕で家族の糧そだて 力泳の選手の上腕魅せられる 遅しい父の戦死を聞く夏光

松永扶巳 選

海秀 甫鈞 仲吾 春菜 篤世

レスリング女遅し金光る金メダル笑顔で噛みつく遅しさを耐え抜いて宙にはじけたタフな技

農を継ぐ息子の汗が遅しい遅しい指から一句生まれけり遅しい男に勝ったジャンケンポン 子育ての母の遅しさを想う産道ぐる赤子のいのち遅しや遅しい男は消えた蟬しぐれ遅しき雑草にある一つの名

少々のことでは泣かぬ母でした新たなうねり創る漢の力瘤 遅しいやっぱりお母肝っ玉 遅しき生きた昭和の無名墓碑 遅しきやさしさがある海女の海

天 博多山笠 男ら熱く駆けける夏 軸吟 遅しき生きた老父の粥を炊く

遅しけれなれよと願ひ孫を抱く 遅しい足投げ出して孫昼寝 遅しい腕で家族の糧そだて 力泳の選手の上腕魅せられる 遅しい父の戦死を聞く夏光

遅しけれなれよと願ひ孫を抱く 遅しい足投げ出して孫昼寝 遅しい腕で家族の糧そだて 力泳の選手の上腕魅せられる 遅しい父の戦死を聞く夏光

《詩》 ジヤノメギク

井手 美穂子

地面をはうようにひろがり草丈二十センチ前後 花は直径二〜三センチ ひまわりのミニチュアサイズのような花形をしている まるで自分の存在を主張するかのよう

あなたに魅せられて... ジヤノメギクの花言葉は『私を見つめて』

ジャノメギクに いやされながら...

民家の垣根に咲くバラ

農作業中の事故に注意

【8月の火災】 発生1件 累計18件 林野火災1件 【8月の救急】 出動136件 累計1043件 急病84件 一般負傷24件 交通事故10件 自損行為1件 労働災害1件 水難1件 その他(転院等)15件 【火災・救急メモ】

講習会 講習日 乙種第4類・平成24年10月24日(水) 25日(木) 丙種・平成24年10月26日(金) 講習会場 吉岐市消防本部2階会議室

危険物取扱者試験と準備講習会(6案内)

1 平成24年度(第2回) 危険物取扱者試験 試験日 平成24年11月18日(日) 試験会場 吉岐振興局 試験の種類 甲種、乙種(第1類〜第6類)、丙種 願書受付期間 書面申請 平成24年8月29日(水) 電子申請 平成24年9月21日(金) 電子申請 平成24年8月26日午前9時〜平成24年9月18日午後5時 願書は吉岐振興局及び吉岐消防署、郷ノ浦支署、勝本出張所に準備しています。

2 危険物取扱者試験準備

農作業中の事故防止について

9月に入り、トラクター、コンバイン等農業機械を利用することが多くなり、農作業中の事故には、トラクター転倒事故、コンバイン等に衣服を巻き込まれ骨折、手指を切断する等の事故があり、農業従事者の高齢化等も事故に影響していると思われま

農作業事故をなくす為、つまりを除去したり、点検や修理を行う際には必ずエンジン停止してから行い、高齢者の方は、御自身の身体能力に合わせた農作業を行いましう。又、作業に行くときは、どこでどんな作業をするかを家族に知らせることも大切です。



民家の垣根に咲くバラ